
パーリ学仏教文化学 目次

第22号 2008年12月

<巻頭言>

画期的な段階を迎えたパーリ研究

——「新訳南伝大蔵経」の必要性と片山一良教授の先駆的偉業——… 前田恵學 1

<論 文>

中国南伝仏教における澆水節の地域的な特徴

……………鄭 筱筠（嘉木揚凱朝訳） 3

yāmakālika について……………井上綾瀬 27

<研究ノート>

『スリランカのパーリ語文献』について……………橘堂正弘 41

雲南の上座仏教

——日本における人類学・歴史学的研究の蓄積——……………馬場雄司 49

Roles of Monasteries in the Society of Rakhine State……………Gyana Ratna 59

タイ北部の高僧クルーパー・シーウィチャイの生涯

——ランナー文化圏における宗教実践の考察に向けて——……………泉 経武 73

A Brief Note on the Guidance Possible from

the Pāli Canon for the Development of Nursing Today……………Udita Garusinha 87

<追 悼>

ハインツ・ベッヒェルト先生を偲ぶ……………松村淳子 93

寄 稿

<翻 訳>

宗教問題条例（中国）……………石川賢作 101

<報 告>

津波被災住民と仏教寺院

——スリランカ南岸海村の事例から——……………高桑史子 117

佛光山台北道場再訪記……………武田 龍 123

学会報告……………135

総目次・著者別総索引